

願いとどく南区へ

1 交通の利便性向上

▶「市バスの乗り継ぎは無料に」「バスの増便を」「バス停の改善を」など、市議会質問や交通局交渉で何度も何度も要求してきました。その結果、東土川や十条通りの多くのバス停に屋根付きベンチが設置されました。

市バス乗り継ぎ料金

これまで 市バス→市バス(90円割引)
市バス→地下鉄(60円割引)

→ どちらも120円割引に



2 安全で安心して暮らせるまちづくり

▶市議員になってすぐに、南区の西高瀬川沿いの上鳥羽橋南側で高齢の男性が堤防から足を踏み外して5m下に転落し大怪我をしました。以前から転落事故が何回もある現



場に柵などは無く、今まで何度要望しても予算がつきませんでした。しかし、このたびの事故を教訓に粘り強く要望し、転落防止柵を付けることができました。

▶「吉祥院商店街に車が入らないようにしてほしい」その声を受けて南警察と南部土木の連携で電柱に看板を付けてもらうことができました。

3 文化・スポーツ施設は市民の声で!!

▶文化庁が京都に来ることが決まりましたが、京都市の美術館耐震改修や文化政策は専門家が首をかしげることばかりです。文化人、芸術家と連携し、市政に反映できるよう頑張っています。

▶少年サッカーのコーチや保護者からの「吉祥

院グラウンドを芝生にしてほしい」との要望をうけ、委員会でも何度も取り上げ人工芝化が実現しました。昼間はグラウンドゴルフ場として使用でき、地域の方に喜ばれています。



4 子どもを育てる母として

▶中学校給食は多くの保護者から切実な声が寄せられました。「多忙でお弁当を作る時間がない」「家が遠い子どもにとっては弁当が重くて負担」などです。京都市は愛情弁当論を掲げて選択の自由といいますが、温かくておいしい給食をみんなで食べることが食育にとっても重要だと思います。他都市では全員制の給食が当たり前

になっており本会議で質問しました。

▶子沢山の家庭では、誰かが風邪を引けばすぐにみんなに感染してしまいます。安心して子どもを生み育てるためには、せめて子どもの医療費の心配は不要となるよう求めています。



森田 ゆみ子

京都市議会議員 1期

二児の母、
すぐ行動!

プロフィール

もりた 由美子

森田ゆみ子

1968年5月28日、大阪市此花区生まれ

▼高校卒業後演劇研究所で学び、劇団京芸で女優を務める ▼市議1期：文化環境委員歴任、洛南中学校PTA役員、元新日本婦人の会南支部常任委員 ▼家族は夫と中3・高1の息子、そして黒ネコじゅうべえ ▼趣味は山菜採り、編み物、少林寺拳法、手作り人形劇、おもちゃ作り、クロスワードパズル。



子どもに笑顔
若者に仕事
老後に安心を

日本共産党

森田ゆみ子市議会議員選挙運動用ビラ
頒布責任者：河合秀和
京都市下京区夷馬場町1-1
印刷者：株式会社きかんしコム
京都市南区久世殿城町330-1

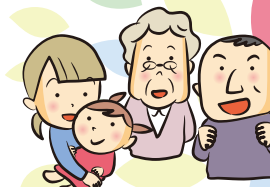
証紙

確かな
調査力で

みなさんの願いを 議会へ提案・実現する日本共産党へ

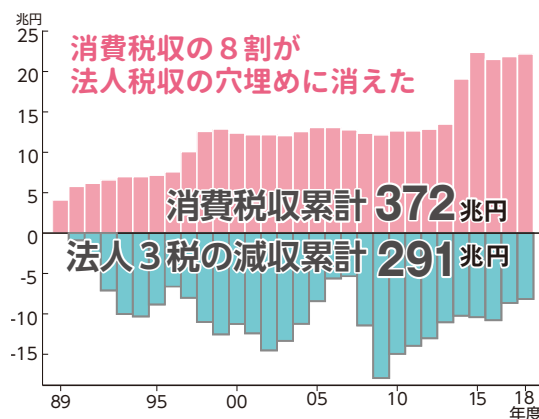
企業献金を受けとらない共産党だからこそ はっきり主張できます

一票の力で
変えられる



消費税増税中止を

社会保障のために導入された消費税は、大企業や大金持ちへの優遇税制に使われてきました。こうした税制を改め、ムダな大型事業や軍事費を削るなど、税金の集め方と使い方を変えれば、消費税10%への増税まったく必要ありません。また、複雑な軽減税率は増税対策どころか混乱必至です。



国民健康保険料・ 介護保険料引き下げを

京都市国保は54億円もの黒字があるのに「高すぎて払えない」という声が続を絶ちません。赤ちゃんからも保険料とり、家族の人数で保険料が決められる均等割は、子育て支援にも逆行すると改善を求めてきました。

原発再稼働は 今すぐストップ

福島原発事故後8年。いまだ、廃炉処理の見通しが立たないにもかかわらず、再稼働を進める国の姿勢に「国の責任で安全と判断された」と他人事の京都市。原発がなくても電気が足りています。今すぐ、再生可能エネルギーなどへの転換をめざすべきです。

無断で自衛隊に名簿を渡すな

市議会で、「積極的に自衛隊員募集に協力せよ」と強く求める他会派に応じようとする市に、日本共産党は「個人情報勝手に使えな」と市に申し入れています。

民泊の規制強化

民泊営業者の常駐を条例提案し、事業者への規制強化とルールの指導強化を求めています。健全な観光都市へ、ホテルや簡易宿所などの総量規制で住民負担を減らすことが必要です。

敬老乗車証を守ろう

敬老乗車証は、41,523筆の署名で、来年度も改悪の提案はできませんでした。市民と共産党が力を合わせて守ってきました。敬老乗車証制度は、暮らしの足として、地域経済と健康長寿にも多大な貢献をしています。

どこまでも
暮らし応援の
市政を

市民の皆さんと野党が力を合わせ
暮らしと政治を変えましょう

野党と市民の
共闘すすめる

日本共産党